

2020年7月8日
JR 東日本仙台支社
宮 城 県
仙 台 市

「TOHOKU MaaS」の実証実験(STEP2)を実施します

東日本旅客鉄道株式会社・宮城県・仙台市では、複数の移動手段や観光などの検索・予約・決済をシームレスに行える仕組み「MaaS(=Mobility as a Service)」の構築を目指し、本年2月に実証実験の第1弾として「TOHOKU MaaS 仙台 trial」を実施いたしました。

今般、実施エリアを宮城県内に拡大するとともに、交通系デジタルチケットの拡充や新たなサービスを加えて第2弾の実証実験を行うこととしましたので、お知らせいたします。

1 サービス名称・ロゴ

TOHOKU MaaS 仙台・宮城 trial



2 実証実験の概要

- (1)実施期間 2020年9月1日(火)～11月30日(月)
(2)実施エリア 宮城県内
(3)主な新規サービス

検索	<ul style="list-style-type: none">・モデルコース等に基づいてお好きな旅行プランを組み立てられる「My プランサービス機能」・空いた時間に周れる観光施設や体験できるメニュー等をおすすめする「リコメンド機能」
予約	<ul style="list-style-type: none">・秋保エリアにおけるオンデマンド交通の乗車予約・決済(調整中) ※オンデマンド交通の運行に関わる免許等は近日中に東北運輸局へ申請予定です。・駅レンタカーの予約箇所拡大(宮城県内4営業所)
決済	<ul style="list-style-type: none">・交通系デジタルチケットの拡充・仙台市内シェアサイクルの決済・S-PAL レストラン街、ホテルメトロポリタン仙台で利用できるデジタルグルメチケット購入・クレジットカードおよびモバイル Suica での決済

その他、サービスの詳細については、後日改めてお知らせいたします。